研究室名

数理音楽脳研究室 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

発表時期	August 24-28, 2023
学会名	Joint Conference of the 17th International Conference on Music Perception and Cognition and the 7th Conference (ICMPC17-APSCOM7, Tokyo, Japan)
演題名	Subjective and Objective Complexity of Musical Rhythm and Harmony
発表者	M. Fukino and T. Nakata
内容	音楽の主観的な複雑さを客観的な複雑さの指標で記述する手法についての報告.主観的な複雑さとコンテンツの好みとは逆U字曲線の関係にある事はBerlyneやNorth&Hargreavesの先行研究で知られていたが、客観指標については今までうまく実現できていなかった.本研究では、音楽音響信号からリズム成分と和音成分を抽出し、2つの複雑性指標を作る事で、逆U字曲線を実現できたものである(ポスター発表).